

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 PARCウィル伏見

保護者等数(児童数)名 回収数 4枚 割合 57.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3	1	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切である	3	1	0	0	災害など非常時、医療機器がたくさんある子もいる中、日により配置場違うが現状のままです速やかに避難したり、緊急を要する事態の子が出た場合の対応が十分できるのかと思うことはあります。	定期的に訓練は実施しています。お子さんの情報に関しても共有は徹底しており、緊急時のフローチャートも作成しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	0	0	部屋は綺麗にされているが、特に玄関や駐車場の掃除がなされていない。そういう細かな所への気づきが、利用児の小さな変化にも気付けど丁寧な療育へと繋がっていくと思います。	ご指摘ありがとうございます。意見いただいて以降、朝、夕での清掃を徹底しています。お子さんの変化にも気づいていけるよう心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	1	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	4	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が	4	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	3	1	0	0	スタッフさんの経験値により療育内容に差が出ているのが残念です。	療育の内容に関しては、個人差が出ないよう現在内容も検討中です。お子さんが楽しめる療育を提供できるように試行錯誤してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	0	0	0		
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	4	0	0	0			
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3	1	0	0			
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	2	2	0	0			
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4	0	0	0			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3	1	0	0		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	4	0	0	0		
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	1	1	2	0		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	3	1	0	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	4	0	0	0		
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	4	0	0	0		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	2	2	0	0		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	3	1	0	0	利用時にされていないので、されているか不明	すべての曜日では実施できていませんが、定期的に避難訓練を実施しています。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	4	0	0	0		
	23 事業所の支援に満足している	4	0	0	0	お迎え時、子どもの対応にあたりながら携帯、パソコンで作業していたり、オンライン通話をされているのを見かけるが、気持ちがいいものではない。 支援している子に対して必要な確認事項以外では、機器を使ってする事務作業はより注意が必要な子どもたちを支援する中では気がそちらに取られ、不適切ではないかと感じている。 スタッフさん同士良い関係で働かれているようには感じているが、そういう事に気付けなかったり、気付いていても指摘をし合えない環境というのは残念です。	ご意見ありがとうございます。おしやる通りで、お子さんの目の前での作業は不適切な行動だと思います。今一度お子さんとのかわり方等を全体で考えていけたらと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。